

ラジオで地震保険啓蒙

神奈川代協
マリンFMで

横浜市中区を中心としたコミュニティ放送局「マリンFM」のラジオ番組「ハマカフェGOGO」に8月26日、神奈川代協の徳山信昭専務理事と西信勝横浜中支部長が生出演し、地震保険を啓蒙した。



徳山氏(左)と西氏(中央)

女性パーソナリティーによる番組進行のもと、徳山氏と西氏は地震保険の内容や特徴などについて説明。地震保険が公共性の高い保険で、地震による被災者の生活安定に寄与することを目的としているものだということや、地震保険単体での契約ができず、火災保険と合わせて加入する仕組みであること、地震保険には各種割引や保険料控除があり、火災保険に加入していれば途中からでも地震保険に加入することができると紹介。ラジオを視聴するリスナーに向けて徳山氏は「一人でも多くの方が地震保険に加入してくれることが私の望みだ」と話し、西氏は「保険業は格好良くて素晴らしい仕事なので、特に若い方々には保険に興味を持ってもらいたい」と呼びかけた。神奈川代協の三ヶ尻明広会長は「今年は東日本大震災から10年、再来年9月は関東大震災から100年が経つ。神奈川代協では今後3年間を、地震保険を強く普及させていく期間と位置付けて、加入促進に取り組みたい」とコメントした。